

令和6年度

# 学校評価

## ＜学校教育目標＞

◎ 自然に学ぶ、心豊かな実籾っ子

## ＜めざす児童像＞

- ・よく考え、進んで物事のできる子
- ・豊かな心を持ち、協力できる子
- ・じょうぶな体で、ねばり強くがんばる子

## ＜合い言葉＞

「友に学び ちいきに学び 自然に学ぶ」



習志野市立実籾小学校

## 【項目 1】

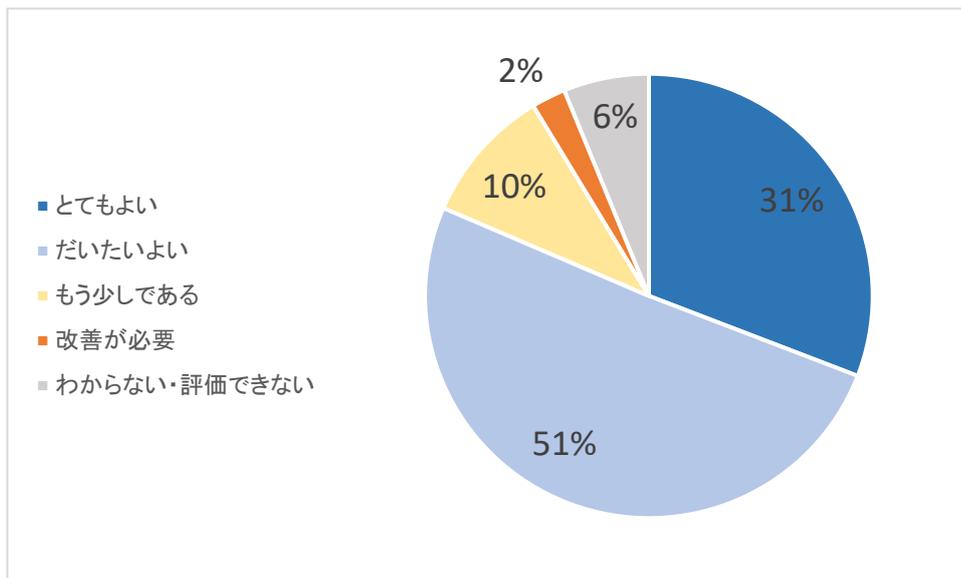
めざす児童像「よく考え、進んで物事のできる子」達成のため、学校では、基礎学力の向上・活用力育成のため「学習習慣確立」に向けた教育活動を行っている。

### 【教職員の自己評価・意見等】

- ・基礎学力の向上のため、個別学習に力を入れている。特別支援学級では、それぞれの学力に合わせたドリルやプリントを用意し、それぞれのペースに沿った学習を行っている。
- ・e ライブラリなど、タブレット学習を通して、自分から学習に取り組む姿勢を培うよう意識している。
- ・進んで物事のできる子に関しては、まだ課題が残る部分がある。
- ・どの学年も研究などを通して、学習習慣の確立に励んでいたと思います。
- ・始業が昨年度より早くなったが、朝学習に取り組む子どもの様子は例年より良かったように感じた。
- ・朝読書・朝学習の取組が学習習慣確立につながっている。
- ・学習サポーターや少人数指導の先生が児童に個別に指導する等、基礎学力の向上に向けた体制も取れていた。

### 《保護者アンケート回答》

とてもよい	だいたいよい	もう少しである	改善が必要	わからない 評価できない 未記入	計
25人	41人	8人	2人	5人	81人



《記述欄》 ※学校全体に関わる内容のものを取り上げます。

- 教育活動は素晴らしいと思います。
- 毎日の音読や計算カードの宿題があり、勉強習慣が身につくと思いました。
- 少人数の学校で先生方の目が行き届いていると思う。
- 合格点を定め漢字テスト実施に向けて家庭で反復練習を意欲的に取り組む姿勢が見られた。
- 校長先生の九九道場など、意欲を引き出してくれる取り組みは有難いです。
- 算数のクラスを分けて指導し、そのクラスを生徒自身が決めることは、とても良い取り組みだと思います。

- 入学後、自ら宿題をしたりなど、自ら物事に取り組むようになっている。
- 机に向かう習慣がついてきている。
- 宿題の量がちょうど良い
- ◇具体的に何をしているのかわからない
- ◇うちの子の問題かもしれないが、音読などやっていなくても先生から何も言われないようで、学習習慣がついていない。
- ◇宿題をやるのに親が付き添っていないといけないのはどうかと思う。
- ◇できてる子、できない子の個人差はあると思う。
- 先生が仕事が終わらないという理由から、宿題の丸つけを他の児童にやらせてると子供から聞く。そのため、間違っても丸がついており子供が間違えて覚えていた。
- 学期終わりに近づくと、授業が急ぎ足になり、テストもいきなり一気にまとめてやり、先生も忙しそうにしているようなので、計画的に進められるよう改善していただけたらいいなと感じています。
- 親任せである。黒板に書いてる事をただ書いてるだけで本人は何をしたらいいのか理解しておらず、親も困る。
- 夏休みのしおりが紙ベースでなくなったために、本人のやる気があったとしてもタブレットの立ち上げに時間がかかり夏休みの宿題を確認するだけなのにやる気を削がれていた。もったいない。

【今後の方針】 ※評価を受け考えていることや、これから検討していくことを列挙します。

- ・宿題の量については、御意見が分かれるところですが、取り組んだものに対する評価は教師が行わないといけなさと認識しております。ただ、家庭学習の習慣づけのために音読等、保護者の協力を得ながら進めているものもありますので、バランスを見ながら宿題を出していきます。学級差が見られますので、次年度に向けて学校として分量や内容について共通理解を図ります。
- ・本年度はデジタルドリル利用して夏冬の宿題は保護者負担軽減を図りました。ただし児童の学習意欲と効果が認められていることが前提です。タブレットの活用も含め、学校として系統立てて家庭学習を促していけるよう検討してまいります。
- ・本年度、少人数指導、学習サポーター、きめ細やかな指導教員、体育専科など担任外の教職員の配置が多く、これにより手厚い指導を行うことができました。教職員、保護者共に、評価が高く手ごたえも感じております。次年度の配置については未定ではありますが、今年度行った個別指導や、少人数指導などは継続して行っていきます。御評価いただいていることをもとに、今後もよりよい方法を考え、子供たちの学力向上につなげていきたいと思っております。

## 【項目 2】

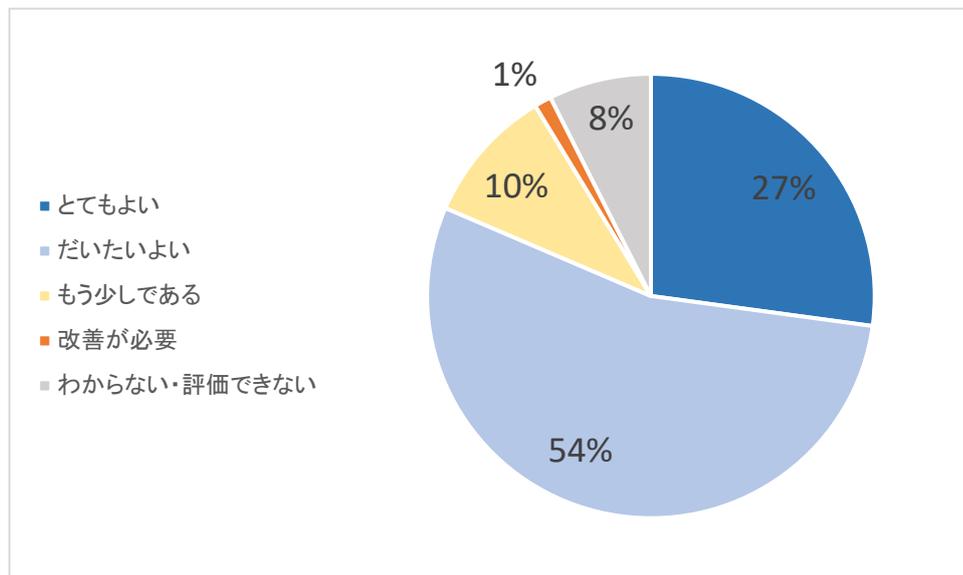
めざす児童像「じょうぶな体で、ねばり強くがんばる子」達成のため、学校では、「子供たちの基本的な生活習慣」育成に向けて、家庭と協力して、健康で安全な生活のための教育活動を行っている。

### 【教職員の自己評価・意見等】

- ・様々な体育行事に取り組んでいることで、健康で安全な生活のための教育活動を行うことができている。
- ・特別支援学級では、毎日1時間目に体育を行い、体力をつけるため、走る活動を取り入れている。保護者とも体力面、健康面ともに情報を伝え合いながら、学校生活を送ることができている。
- ・生活習慣の改善が必要な児童について保護者に伝えたいが、伝わらず難しさを感じる。

《保護者アンケート回答》

とてもよい	だいたいよい	もう少しである	改善が必要	0わからない 評価できない 未記入	計
22人	44人	8人	1	6	81人



《記述欄》 ※学校全体に関わる内容のものを取り上げます。

○指導をして下さって日々成長を感じます。

◇具体的に何をしているのか知りませんでした。

○学校と家庭と連携して取り組むことは非常に良いと思う。

○生徒を励ましながら先生のご指導が良く、シャトルラン、持久走の練習に楽しんで参加していた様子

○セカンドスクールや持久走の取り組みは、運動する機会を設けていて素晴らしいと思います。

○運動会・持久走など、目標に向けて、体力と精神力アップの教育をしている。

●わが子に関しての問題点については協力しているかというところは家、学校は学校のように別になっている。

●マラソンの練習が少ないのでは？マラソン月間などないのでしょうか？

【今後の方針】 ※評価を受け考えていることや、これから検討していくことを列挙します。

- ・マラソンについては、体育の授業として取り組んでまいりました。授業の中でじっくりと取り組んだことで運動量の確保ができました。昨年度、記録会の日程を学年ごとに変えておりましたが、御意見を反映して同一日に行いました。
- ・本校では、昼休みが業間休みのどちらかは外に出て元気に遊ぶこととしております。高学年の児童は、委員会活動等があって、できない日もありますが、積極的に外遊びをすることができるような働きかけを工夫してまいります。
- ・教職員からは、児童の生活リズムについての心配の声があがっています。御家庭と一緒に「早寝早起き朝ごはん」の習慣をつけていきたいと考えます。御協力をお願いいたします。

### 【項目 3】

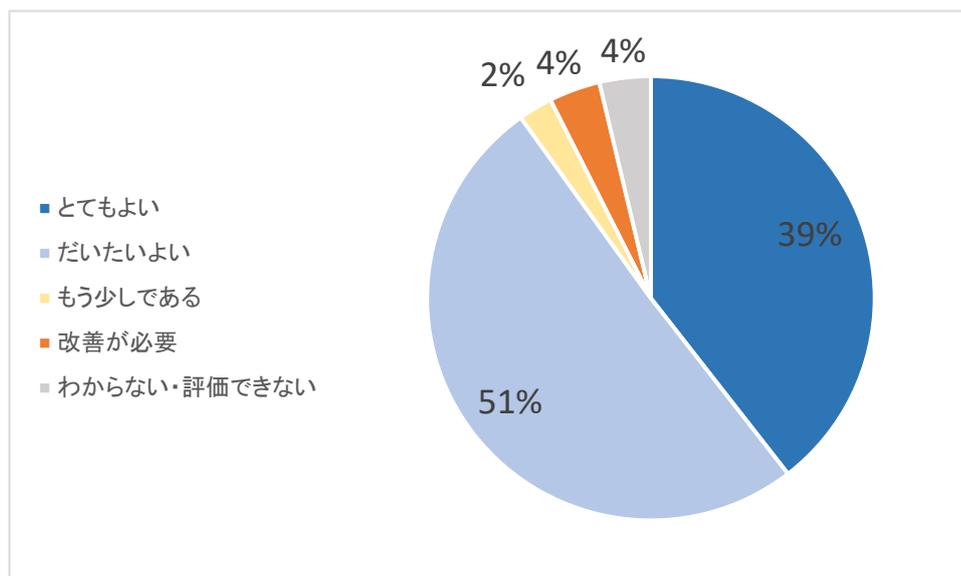
めざす児童像「豊かな心を持ち、協力できる子」達成のため、学校では、「いじめの未然防止・解消・教室内の人間関係作り、異学年交流、特別支援教育の充実」などの教育に取り組んでいる。

#### 【教職員の自己評価・意見等】

- ・学期ごとのいじめアンケートや、日々の指導の中で、いじめの未然防止に取り組んでいる。
- ・子供の表情や声色をしっかりと読み取り、子供の心情になるべく寄り添うようにしている。
- ・特別支援学級として、同じ学年の交流での学習や、行事への参加などを多く取り入れるようにしている。特別支援学級独自の活動は、1年～6年の子供で交流する学習が多いので、異学年交流を通して、協力できる子の育成に励んでいる。
- ・終礼や職員会議等で児童の情報を共有することができている。
- ・実習っ子タイムでは、学校全体でしっぽとりを行うなど、異学年交流が活発に行われている。

#### 《保護者アンケート回答》

とてもよい	だいたいよい	もう少しである	改善が必要	わからない 評価できない 未記入	計
32人	41人	2人	3人	3人	81人



《記述欄》 ※学校全体に関わる内容のものを取り上げます。

○上級生との交流があり、とても良い関係性のように思います。昨年度(1年生の時)お世話になった上級生が中学生になっても、町であった時に挨拶をしてくれる姿に感動しました。上級生の面倒見の良さや優しさが根付いているように思いました。

○指導をして下さって日々成長を感じます

○連絡配信から、様々な取り組みをしていると思いました。

○異学年と交流していると娘から聞いていてびっくりしたのと同時に、嬉しかった。

○定期的ないじめに関するアンケートや定期的なカウンセリング先生の来校など、しっかりサポートしてくださっていると思う。

◇全体的に、低学年～高学年まで、友だち同士の言葉づかいが悪くなっている印象を受けるので、家庭内でも、もう少し気をつけたいと思います。

○道徳の授業参観のあと、家で子供とじっくり話す機会があり、心の教育につながっていると感じました。

○いじめアンケートを定期的に行なっている。

○他学年との交流や、人間関係にも気を配って子供達をサポートしてくれている。

○きちんと時間を作り、子どもの話をよく聞いて一緒に考えてくれていると思います。まだ自分たちだけでは解決できない事もあるので、気軽に先生に相談できる環境があるのはとてもありがたいです。

◇ちょっとした揉め事にも対処していただいている。先生方が大変だと思うのでそこが心配。

●陰湿な意地悪などがあった場合、なぜそういう事をしてはいけないのか？をちゃんと指導して欲しい。

【今後の方針】 ※評価を受け考えていることや、これから検討していくことを列挙します。

- ・市や校内での取り組みとして、「先生あのね」（困ったこと、先生に聞いてほしいことを書く用紙）をもとにした教育相談を年3回、同じくいじめアンケートを年3回行っています。これら取り組みを行うことで、子供たちのトラブルや困っていることがわかる件数は多くあります。しかし、評価にもあるように「書かない子」もいるということを教職員全体で改めて意識し日々の見取りを行ってまいります。
- ・スクールカウンセラーや保健室など、担任以外の相談相手を周知し、助けてくれる大人が周りにいることを伝えていきます。
- ・異学年交流については評価が特に高いので、今後も継続します。
- ・肯定的な評価が多数ありました。今後も精一杯取り組んでまいります。

## 【項目4】

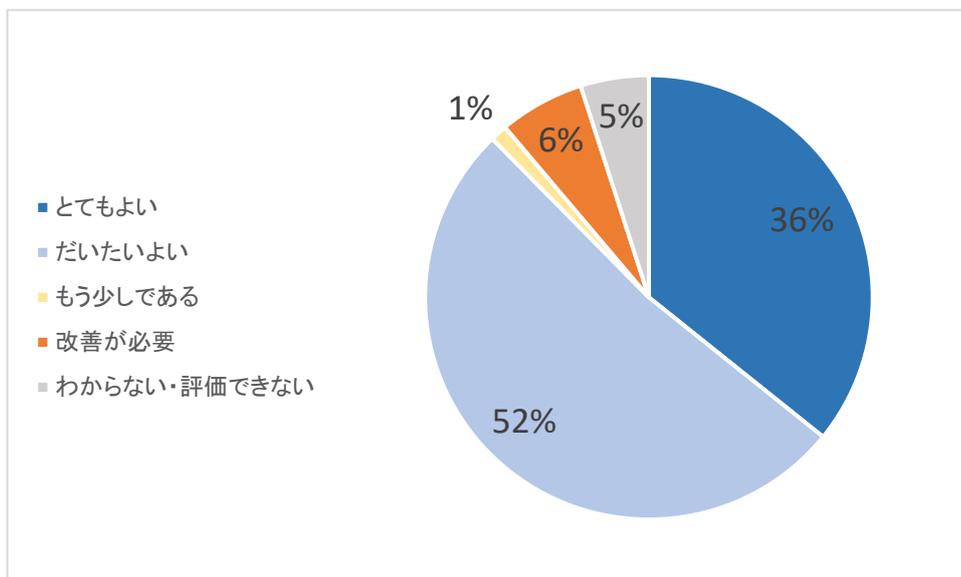
学校は、子どもたちが一日を安全・安心して過ごせるように、落ち着いた校舎内外の学習環境づくりに努めている。

### 【教職員の自己評価・意見等】

- ・毎月の安全点検簿や安全面の管理を行っている。子供が怪我をしないように、校舎内や教室内の学習環境づくりに努めている。
- ・担任以外の補助教員の配置がよかった。学級によって名札を付けていない児童が多い気がするので、声掛けを広げていきたい。

《保護者アンケート回答》

とてもよい	だいたいよい	もう少しである	改善が必要	わからない 評価できない 未記入	計
29人	42人	1人	5人	4人	81人



《記述欄》 ※学校全体に関わる内容のものを取り上げます。

- 安心して登校させて行ける。
- 校内や校庭はいつも綺麗にされていてとても良いと思います。
- 高学年を中心に清掃活動も積極的にしていて、それを低学年もみているので、自然に身につけていく気がしました。全校で取り組んでいるところが素晴らしいと思いました。
- 踏切や大原神社の一方通行違反車が気になる。
- 校門が常に開いており、いつでも誰でも出入りできる状態にあると思います。また、保護者 ID カードも意味をなしていないと思います（特にチェックもないため、つけなくても出入りできる）。不審者対策の観点から考えると、いずれも早急に改善していただきたいです。
- 学校敷地内に誰でも出入り出来てしまうことが気になります。改善していただきたいです。
- 吹奏楽部の午後練習は規定の下校時刻までにすべきでは？冬は帰りが暗くて危険。真っ暗な 17 時過ぎにランドセルでひとりで歩いている子がいる。

【今後の方針】 ※評価を受け考えていることや、これから検討していくことを列挙します。

- ・登下校の安全について、今年度は地域の方が PTA 会長と共に見守りに立って下さり大変感謝しております。
- ・今年度は外に防犯カメラを 2 基設置していただきました。防犯面について、今後も取り組みを続けてまいります。
- ・部活動の活動時間については、夏冬で活動終了時刻を変えています。これまでは 12 月から冬季の活動としていますが、実籾小は学区が広いので、もう少し早い時期から活動を終わらせるか検討してまいります。

## 【項目 5】

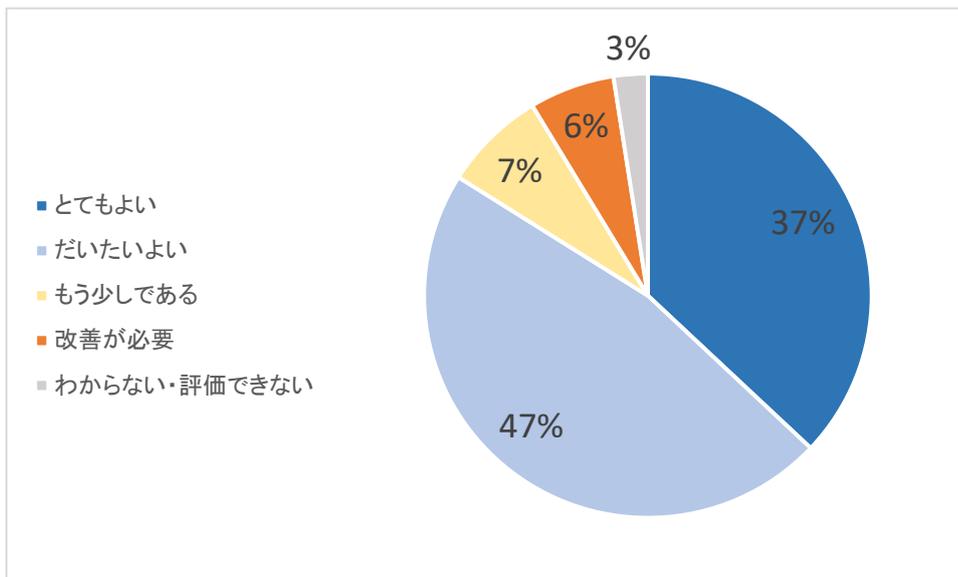
学校は、クラスや学校の様子を積極的に伝え、家庭・（地域）との連携に努めている。

### 【教職員の自己評価・意見等】

- ・子供の様子を電話連絡、連絡帳などで積極的に保護者に伝えるよう意識している。
- ・ホームページや電話連絡で学校の様子を伝えたり、送迎時に情報交換をしたりすることができている。
- ・ホームページの「実籾小ダイアリー」、「tetoru」でのこまめな連絡など、学校の様子を積極的に伝えることができていると思う。
- ・「実籾小ダイアリー」に日々の様子が掲載されており、家庭としては学校の様子が見れてとても嬉しいのかなと思う。

### 《保護者アンケート回答》

4 とてもよい	3 だいたいよい	2 もう少しである	1 改善すべきである	0 わからない 評価できない 未記入	計
30人	38人	6人	5人	2人	81人



《記述欄》 ※学校全体に関わる内容のものを取り上げます。

○先生から連絡の決め細いご対応がありがたい。

○お話の会や、ふれあい運動会など、積極的な地域との行事の交流があったり、回覧板に通信が共有されていたり、学校の事を理解してもらえるので、とても良いと思いました。

○担任がテトルで連絡してくれるのでありがたい。

○特に地域との連携は、町内会に学校だよりの配布を行うなど、地域と共に支え合っていて良い。

◇面談の際などには丁寧に伝えてくれると思うが、普段の積極的なアクションはないと思う。

●クラス便りも連絡帳も、何かを受賞した児童の記載なども色々なことがカットされすぎて、学校の様子が全くわからない。

●我が子の学校での様子が全くわからない。

◇やはり、学校での様子が分かる事により、家庭での接し方も変わってくると思うので、こどもがストレスを感じないように過ごしていける環境を作りたい。

【今後の方針】 ※評価を受け考えていることや、これから検討していくことを列挙します。

- ・「tatoru」については配信の数が増えていることから市の行事のチラシや学校からの重要なお知らせなど保護者の皆様にわかりやすく配信する必要を感じております。
- ・「わが子」がどうだったのか、楽しく過ごしているのかを知りたい保護者と、全体の出来事を伝える学校とで意識にずれがあり、情報発信の難しさを感じます。家庭でよくお話をする子とそうでない子の違いもあろうかと思いますが、一人一人の頑張りや成長をお伝えできるよう取り組んでまいります。
- ・ホームページの「実習小ダイアリー」にて、毎日学校の様子をお伝えしています。ぜひ御覧ください。

## 【項目 6】

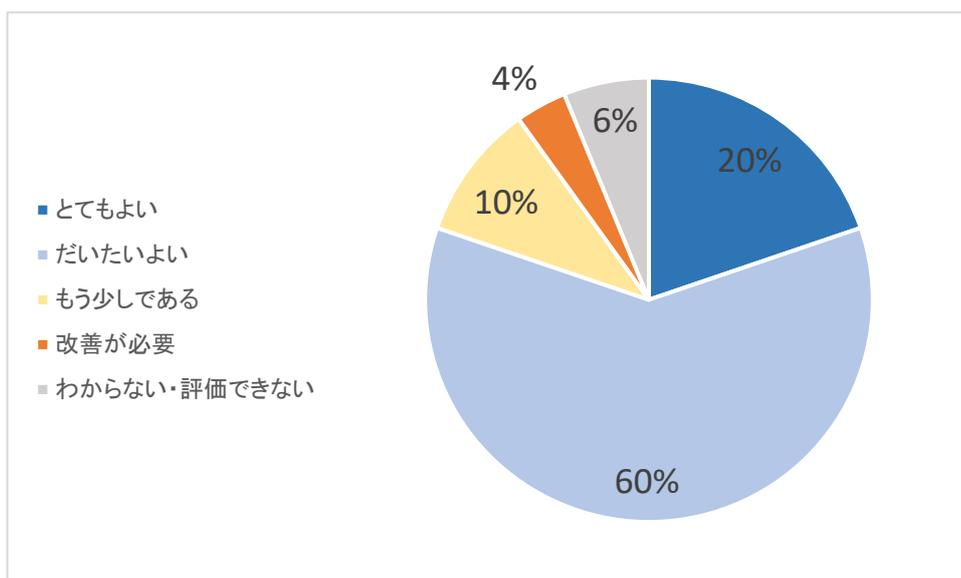
学校は、授業や宿題、家庭との連絡において ICT の利活用の推進に努めている。

### 【教職員の自己評価・意見等】

- ・授業の中では、e ライブラリなどを用いて学習をしたり、スライドを作ったりする学習などを行っている。また、子供が目でわかりやすいように、教員がICTを使って指示を出し、学習内容を伝えていくことが多い。
- ・特別支援学級では、宿題でICTを活用するのは、現状難しいので、使い方を考えていきたい。
- ・保護者のご協力のおかげで、オンラインによる課題を出せるようになった。teamsなどは大人より児童の方が詳しいこともあるので、保護者に対しても ICT 研修の機会を設けられればと思う。
- ・teamsなどをうまく活用しきれなかった。
- ・タブレットを修理に出している、自宅に忘れるなどによって学習が滞ることがあるため、ICT の利活用をしていきたいと思えないことも多い。

### 《保護者アンケート回答》

とてもよい	だいたいよい	もう少しである	改善が必要	わからない 評価できない 未記入	計
16人	49人	8人	3人	5人	81人



《記述欄》 ※学校全体に関わる内容のものを取り上げます。

○タブレットで宿題を見る事により、授業の進み具合や苦手を把握出来てます。

○連絡には便利だと思います。

◇学習について、子供本人はタブレットが良いそうですが、親としては頭に入っていない気がします。

◇アプリ内で家庭からも連絡事項をコメント出来ると尚良いと思いました。

●タブレットが重い(二重の意味で)。タブレットが反応しない、固まる、処理に時間がかかるのをすごいストレスに感じていて使いたがらない。プリントやドリルで出してほしい。

●用品購入などの際に「昇降口に見本を展示しています」とあるが、期間も時間も短く見に行けない。メールで一斉連絡できるのだから、見本展示でなく写真を送ってほしい。

●連絡帳は紙が良いです。家で連絡帳のためにタブレットをひらくと勉強以外の誘惑があり時間がとられるためまた、目が悪くなったのでなるべくタブレットを使わせたくない。

【今後の方針】 ※評価を受け考えていることや、これから検討していくことを列挙します。

・昨年度に比べ、タブレットについての御意見は減っており、評価も高くなっています。しかし、学習効果や紙媒体の良さについての御意見もやはりあります。教育効果をしっかりと検証してまいります。タブレットの不具合については、更新を定期的に行うことで多くが解消します。

・連絡帳については、teams などでの配信で連絡するクラスも今年度はあります。保護者の方が職場などからでも御自身の端末から確認可能であることはメリットと捉えております。連絡機能については、検証を重ねてまいります。

【自由記述】 ※学校全体に関わる内容のものを取り上げます。

◇子どもの人数がもう少し増えたらと思います。ひとクラスは少ないかなと。

◇クラス替えは毎年にしてほしい。少人数校こそ必要だと思うので。

◇今年はセカンドスクールが終わってすぐに持久走があり、大変だったようです。スケジュールがうまくできたら良いですが、もしずらして真冬の鹿野山になったらそれも大変そうです。

◇実籾小学校はせっかく観察の小径があるので、整備して青空教室など、もっと活用した方がいいと思う。

◇空き教室があるので、早く放課後子ども教室を作ってほしいです。放課後の過ごし方が充実すると思うので。

◇観察の小径がどういうところなのか、入ってみたいです

●給食の品数も量も少ないと思う食材費が高騰しているとは思いますが、毎日楽しみにしている給食なので、もう少し工夫をして量を増やしていただきたいと思います。

●宿題を何のためにするのか意図をちゃんと子どもに伝えてほしい。学習習慣のためなのか、先生が習熟度を知りたいのか、習った事を定着させるためなのか。「宿題はやらなきゃダメだ」と意味がわからないからやりたがりません。

○子どもが、先生達はいつも楽しそうに笑っていると言っています。実際は大変な事がたくさんあると思いますが、子どもがそう感じているので通わせていて安心感があります。

○校長先生、担任の先生をはじめとてもよく子供達をみて下さり感謝申し上げます。困ったことがあれば親身にお話を聞いて下さる校長先生。お忙しいのに、熱心でいつも一生懸命な担任の先生。トラブルがあってもすぐに対応していただける他の先生方もいつもありがとうございます。

保護者 様

保護者の皆様におかれましては、お忙しいところ御回答いただきまして、本当にありがとうございました。本年度の取組に対し、御評価いただいた点や励ましのお言葉は、大変心強く、嬉しく受け止めております。職員一同、今後の糧といたします。また、学校をよりよくするために、様々な角度から多くの御意見をいただいたことにつきましても、心から感謝申し上げます。これら一つ一つを真摯に受け止め、全職員一丸となって検討し、今後の教育活動を推進してまいります。子供たちの学びをどのようにしていくことがより高い教育効果につながるのかを常に考え、実践していく所存です。

今年度は、創立70周年を迎え、保護者の皆様には、これまでの御協力に深謝すると同時に、今後も変わらぬ御理解・御支援をいただきますようお願いいたします。

令和7年2月

習志野市立実籾小学校